

ターボタイマー対応ライト消し忘れ電子ブザーユニット 取り付け説明書

パーソナルCARパーツ

はじめに

この度は本製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
本機を取り付ける際は、予めバッテリーのマイナス側ターミナルを取り外し、感電、短絡事故が発生しないよう、十分に気をつけて作業を行ってください。
短絡（ショート）を発生させると最悪の場合、各種ECU（車に装着されているコンピュータ）が破損し走行不能に陥ることも予想されます。
充分予備知識を蓄えた上で、取り付け作業にとりかかるところをお勧めします。
また、取付けに関するサポートは出来る限りさせていただきますので、お気軽にメールをください。車種毎の配線図を車を購入されたディーラーから入手されると、より具体的なサポートが可能となりますので、ご一考願います。
それでは、本機が快適なカーライフの一助となれば幸いです。

動作仕様

本装置は、ターボタイマー装着車における、ターボタイマー起動時のライトの消し忘れを電子音にてお知らせする装置です。
また、ターボタイマー未装着車についても、ライト消し忘れを電子音にてお知らせすることが可能です。
◎ターボタイマー起動時（IGN電源ON、ACC電源OFF、）の状態でもライト点灯状態（ILM電源ON）でドアを開けるとアラームが鳴動します。
◎上記の状態でも、ライトを消灯またはドアを開けるとアラーム鳴動は停止します。

※本装置は12V車専用です。12V車両以外には取付けできません。
※本装置は、ドアオープン信号がマイナスコントロール車に取り付け可能です。プラスコントロール車には取付けできません。

取り付け手順

免責事項

- 装着の着手を以って、ご了解いただいたものとさせていただきます。
1. 本装置の装着はすべて自己責任のもとで実施願います。
 2. 本装置装着による結果、または装着過程において、どのような事態に陥っても製作者に責は無いものとします。

※取り付けにはテスターまたは検電ペンが必要です。
※作業開始前に 装置配線図 を良く御覧いただき、各配線の接続先についてご理解をお願いします。

取付け準備

*配線の車体側接続先の確認
ボディアース、バッテリー電源、ACC電源、ドアオープン信号線、IGN電源、ILM電源をご確認ください。
※ドアオープン信号については、マイナスコントロールであることをご確認ください。

各種配線の接続

注意：車側の各配線は切断しません。本機配線と三又となるように接続します。

1. 本体の ボディアース配線 を車体金属部に接続してください。
(ボディアースの接続がうまく接続されていない場合、誤動作の原因となります。)
 2. ドアオープン信号線をテスターにて確認し、接続します。
(ドアオープン時にボディアースと接続される線をテスターで確認します。)
 3. ACC電源をテスターにて確認し接続します。
(エンジンキーをACCの位置にしたときに12Vが流れる線をテスターで確認します。)
 4. IGN電源をテスターで確認し接続します。
(エンジンキーをIGNの位置にしたときに12Vが流れる線をテスターで確認します。)
- ※ターボタイマー未装着車については、この線をバッテリー電源に接続してください。
5. ILM電源をテスターで確認し接続します。
(ライト点灯時に12Vが流れる線をテスターで確認します。)
 6. バッテリー電源をテスターで確認し接続します。
(キーOFFの状態でも12Vが流れている線をテスターで確認します。)
 7. 接続が完了しましたら動作確認を行ってください。

以上で終了です！ お疲れ様でした！

配線図

